

## クラブ社会奉仕委員長会議報告

地区社会奉仕委員長 星野 映子



2002年7月27日(土)テクスピア大阪にて、クラブ社会奉仕委員長会議が開催されました。連日の猛暑にもかかわらず、71クラブの委員長、ガバナー、ガバナーエレクト、カウンセラー、ガバナー補佐の皆様が出席されました。

まず小島ガバナーより、今年度は各クラブ主体で活動を行って頂き、地区は側面から支援します、との挨拶がありました。続いて、水田カウンセラーより、地域に根ざしたプログラムを考え活動して欲しいとの事、薬物乱用防止センターへの協力等の話がありました。

日本赤十字センターより、献血依頼の卓話があり、冬場は血が特に不足するので、是非お願いしたいとの事でした。この件は各クラブで検討して頂く事としました。

今年度地区の方針は、識字運動として、日本ユネスコ連盟の「世界寺子屋運動」のプロジェクトへの支援を考えております。例年通り、書き損じ葉書等の回収を各クラブにお願いしました。

環境保全部門は地区としての活動は考えておりません。「環境保全」と「識字」は社会奉仕の二大テーマであり、表裏一体の関係にあるといわれておりますので、識字に取り組む事は、環境保全にもつながるかと思います。

本日の委員長会議のメインプログラムとして、5月の地区協議会でお願いしていただきましたアンケートの結果報告と、下記の15クラブの社会奉仕プログラムについて、発表して頂きました。それぞれ、地域に貢献したユニークな奉仕活動をされており、他クラブの参考になったと思います。多くの方々の発言を頂き、とても有意義な会議になりました。時間の関係で15クラブだけになりましたが、他クラブでも、とても立派な社会奉仕活動をされています。発表頂けなかったクラブはI・Mの時に又お聞きしたいと思っております。有難うございました。

「心の識字運動の展開」(御坊RC)、「ふれあいボーリング大会」(羽衣RC)、

### プログラム発表クラブ

「プール例会」(岩出RC)、「和泉南ロータリー文庫」(和泉南RC)、「花街道プロジェクト」(海南RC)、「スター・フェスティバルへの後援」(岸和田東RC)、「今、子どもの未来を考える」(堺フェニックスRC)、「親子ふれあいフェスティバル」(堺おおいずみRC)、

「男里川干潟の清掃」(泉南RC)、「『カンガとルー』支援プロジェクト」(白浜RC)、

「市民ふれあいウォーク」(高師浜RC)、「地球にやさしく愛の手を」(和歌山アゼリアRC)、「“共育”賞の実施」(和歌山城南RC)、「手話落語会」(和歌山北RC)、

「和歌山刑務所菊花展」(和歌山南RC)